

各 位

首里城公園管理センター

首里城公園開園 25 周年
沖縄県立博物館・美術館開館 10 周年 記念特別展
首里城の 25 年～平成の復元～

日頃より、首里城公園の管理運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。沖縄戦で消失した首里城が復元されて 25 周年を迎え、また沖縄県立博物館・美術館が開館して 10 年が経ちました。(一財) 沖縄美ら島財団は、この二つの節目を記念し、首里城公園と沖縄県立博物館・美術館とで連携した特別展を開催します。

特別展では、首里城跡や沖縄県が整備を進める円覚寺跡や中城御殿跡(旧沖縄県立博物館跡)の発掘調査結果について紹介するとともに、首里城基金で収集した初公開資料や、首里城を中心に生み出された琉球絵画や琉球漆器、染織品の逸品を展示紹介いたします

つきましては、取材へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

■ 特別展における“初”について ■

- ・ 初の試みとして首里城復元の根拠資料を使った復元の意義の解説
- ・ 財団収集の初公開資料を交えた美術工芸各分野の解説
- ・ 当財団所蔵資料・発掘資料等で判明した新たな知見の解説
- ・ 常設展区域で特別展示室・首里城と連携した初の企画展示

【首里城公園】 7/7 (金) ~ 12/6 (水)

I 新たな遺宝

- ・ 7/7 (金) ~ 10/2 (月) 南殿特別展示室

散逸した文化財の収集事業の成果として、初公開となる絵画、尚王家関係資料、陶器などを展示します。

II 琉球絵画の世界

- ・ 7/7 (金) ~ 9/7 (木) 黄金御殿特別展示室

これまで首里城で展示した優れた作品のほか、初公開となる作品を紹介します。



〈初公開〉
朱漆花鳥七宝繋密陀絵沈金盆



白澤之図

III 色と糸が語る琉球王国の染織文化

- ・第1期：9/8(金)～9/21(木) 黄金御殿特別展示室
 - ・第2期：9/22(金)～10/5(木) 黄金御殿特別展示室
- 「色材（染料・顔料）」と「糸」にスポットを当て、これまでの化学分析・調査研究をとおして見えてきた王国の染織文化について紹介します。



IV 琉球の漆芸文化

- ・10/3(火)～11/30(木) 南殿特別展示室
 - ・10/6(金)～12/6(水) 黄金御殿特別展示室
- 琉球王国は多様な技法により美しい漆芸品を制作し、国王の調度品、幕府や中国皇帝へ献上品としてきました。この琉球漆器の技を代表する一品の展示を行います。

桐板白地花籠燕文様両面
紅型单衣裳



朱漆山水楼閣人物箔絵東道盆

【沖縄県立博物館・美術館】7/25(火)～10/15(日)

I 博物館常設展特別展示 描かれた首里・那覇

～バーズアイから見た琉球～

- ・7/25(火)～10/9(月) 常設展歴史部門展示室(1階)
- 首里・那覇が描かれた屏風、絵画作品の展示をとおして、首里城の描かれ方や当時の町の様子などを紹介します。



II 平成の復元 首里城の25年と中城御殿・円覚寺三門

- ・9/7(木)～10/15(日) 企画展示室(3階)
- 発掘調査の成果や開園にいたるまでの取り組みについて振り返ると共に、周辺施設の中城御殿（旧沖縄県立博物館跡）や円覚寺三門の発掘調査の状況についても紹介します。

首里城周辺の図

＜お問い合わせ＞ 取材の際は、事前にご一報いただけすると幸いです。

首里城公園管理部 事業課 業務広報企画係

TEL 098-886-2020 / FAX 098-886-2020